

院内でのマスク着用の継続について

令和5年3月13日から、マスクの着用は個人の判断に委ねることを基本とすることになっておりますが、厚生労働省は、高齢者など重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、医療機関を受診する場合や訪問する場合には、マスクの着用を推奨しています。

当院では、患者さんの安全を守るため、また、院内感染防止対策の観点から、職員のマスクの着用を引き続き継続いたします。

来院者の皆様方におかれましても、引き続き、病院内ではマスク（不織布マスク）を着用いただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和5年3月8日
宇部西リハビリテーション病院
院長 梶原浩司